

(4) 一日の流れ(晴天時)

時間	☆ 予想される幼児の生活	★ 保育者の援助と留意点
<p>9:05 ☆ 登園する。</p> <p>☆ 登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> シールをはる。 連絡帳を出す。 タオルを出す。 ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 コートを掛ける。 <p>☆ 好きな遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ごっこ遊びをする。 自然と触れ合う。 体を動かして遊ぶ。 つくって遊ぶ。 砂や土、水を使って遊ぶ。 大型積み木で遊ぶ。 	<p>☆ 予想される幼児の生活</p> <p>【登園する 登園時の活動をする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話をしたり、スキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、子どもたちの健康状態を把握する。 ★ 友だち同士であいさつし合っている姿を認め、あいさつをする楽しさや気持ちよさに共感し、楽しく一日が始まるようにしたい。 ★ 進んで登園時の活動を行う姿を見守り、必要に応じて言葉を掛けていくようにするとともに、どんな遊びをしたいか等を話題にして、一日の生活に期待をもって過ごせるようにしていく。 <p>【大型積み木で遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 友だちと家や秘密基地などイメージを共有しながら、大型積み木を組み立て、遊びの場を整える。 ☆ 組み立ててできた場所で、友だちと一緒に遊びを楽しむ。 ★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかるときには、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策を一緒に考えていくようにする。 ★ 年下の友だちに優しく接して遊ぶ姿を見守るとともに、安全な使い方ができるよう必要に応じて言葉を掛けていく。 <p>【ごっこ遊びをする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 役割分担や遊びの進め方などを話し合いながら、友だちと一緒にお店屋さんごっこや恐竜博物館、家族ごっこなどの遊びを進める。 ☆ 遊びに必要なものを自分たちで選び、友だちとイメージしていることを伝え合いながら、遊ぶ場を整えていく。 ☆ 何でも屋や博物館の研究者、家族など好きな役になりきって遊ぶ。 ★ 友だちとの遊びが十分楽しめるように、必要な素材や用具を用意したり、空間を確保したりしておく。 ★ 友だちと共通の目的をもって楽しく遊びを進める姿を見守り、その楽しさに共感していく。 ★ 途中から加わった友だちや年下の友だちに遊び方を伝える姿を見守り、必要に応じてイメージが共有できるように言葉を補っていくようにする。 ★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかるときには、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策を一緒に考えていくようにする。 <p>【体動かして遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 友だちと誘い合って鬼ごっこを楽しみながら、ルールを確かめたり、年下の友だちに遊び方を教えたりする。 ☆ 鉄棒や雲梯などいろいろな固定遊具で遊ぶ。 ☆ 短縄や長縄、フラフープなどで遊ぶ。 ★ 体を動かして遊ぶ場を確保しておき、保育者も仲間に入って、遊びの面白さに共感していく。 ★ 挑戦しようとする姿を認め、励ましたり、補助をしたりして意欲や自信が高まるようにしたい。 ★ 自分たちでルールを確かめ合う姿を見守り、必要に応じて言葉を補い、たくさん友だちと遊ぶ楽しさに共感していく。 	<p>★ 保育者の援助と留意点</p> <p>【環境構成】</p> <p>ア：皿、人形、エプロン、スカート イ：折り紙、セロハンテープ、カセットテープ、ラジカセ ウ：牛乳パック、空き箱、ロールペーパー芯、紙皿 エ：花紙、ストロー、モール、ポリ袋、ガムテープ、ペン オ：ヒヤシンス、カ：洗面器、バケツ、スコップ、皿、おたま、れんげ、茶碗</p> <p>【つくって遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 空き箱やロールペーパー芯など様々なものを使って、自分がイメージしたものをつくる。 ☆ 折り紙などで箱や花などをつくる。 ☆ つくったものを使って、友だちと遊ぶ。 ★ 必要な材料、用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ つくったもので遊ぶ楽しさも感じられるように保育者も一緒になって遊ぶようにする。 ★ はさみや段ボールカッターの扱い方等の安全面に留意していく。 <p>【砂や土、水を使って遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 遊びに使う道具を選び、友だちと砂や水を使って、イメージを伝え合いながらつくる。 ☆ 砂や土に水を加えながら、チョコレートやスープ、ケーキなどをつくる。 ★ 感触を十分に楽しみながら、様々なものをつくったり、見立てたりする楽しさを共に味わえるようにしたい。 ★ 遊びの様子を見守りながら、砂や土、水の特性を生かして遊ぶ姿を共感的に認めていく。 <p>【自然と触れ合う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 氷ができていないか確かめたり、氷や水、風の冷たさを感じたりする。 ☆ 霜柱を見付ける。 ☆ 感じたことを友だちと伝え合ったり、不思議に思ったことを図鑑を使って調べたりする。 ☆ 育てているヒヤシンスや大根などの様子を見たり、世話をしたりする。 ☆ 日なたの暖かさを味わいながら遊ぶ。 ★ 氷つくりに使えそうな形の空き容器を用意しておく。 ★ 冬の自然(氷、霜柱など)について調べられるように、図鑑や絵本などを用意しておく。 ★ 氷や霜柱など、自然の変化に気付けるようにするとともに、子どもの発見や不思議に思ったことなどに共感していく。 ★ 様々な動植物を子どもたちと一緒に見たり、触ったりするとともに、感じたことを言葉にして伝え合う姿を見守り、共感していく。
<p>10:10 ☆ 片付ける。</p>	<p>☆ 片付ける</p> <p>【片付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 自分が遊んだところだけでなく、まだ片付けが終わっていないところも友だちと力を合わせて片付ける姿を認め、年長児としての自信を高め、人の役に立つ喜びを味わえるようにしていきたい。 ★ 保育者も率先して片付けに加わり、片付けた後の気持ちよさを一緒に味わうようにする。 	
<p>10:30 ☆ 降園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲームをする。 歌を歌う。(北風小僧の寒太郎 など) 絵本を見る。 友だちや先生と一日を振り返る。 次週のことについて知る。 <p>11:00 ☆ 降園する。</p>	<p>☆ 降園時の活動をする 降園する</p> <p>【降園時の活動をする 降園する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 手洗い・うがいを進んでする姿を認め、風邪の予防について話題にしながらかつ一緒に行動するようにする。 ★ ゲームをしたり、歌を歌ったりして楽しい雰囲気づくりに努める。 ★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を見たりすることで、季節感を味わえるようにする。 ★ 一日の遊びを発表したり、友だちの遊びを聞いたりして一日を振り返り、感動を共有できるようにするとともに、充実感を味わえるようにしたい。 ★ 友だちの気付きを紹介したり、次週のことについて話題にしたりすることで、次週の園生活に期待をもって降園できるようにしたい。 	

